

刊夕 日九月七



定価 一部全紙一円五銭五分 郵務五割
 発行所 常警毎日新聞社
 印刷所 常警毎日新聞社
 電話 六三〇
 日曜 休刊
 日曜 休刊

警備市制調査班

視察日誌 (六)

第二日 (木) 晴

8 警 備

組頭以下百五十一名五部制で(内二十八名月平均四十一圓五十銭の常備消防あり)自動車四、瓦斯倫脚筒四を持つ、戸数八千六百、人口四萬七千に對し可なり充實した組織である。

水道がない故か市中に二十の消火用貯水池と三十一の消火井戸が設備されてあり、火の見櫓が十三もある更に本部と二つの分遣所とが電話で常に連絡される点など敬服に價する。(豫算昭十經二萬千六百二圓である)

その他
 沼津市の市債は百九十萬ある(特別税戸數割は一戸平均二十一圓八十銭)何處へ行つても市債の多いのは驚いた。借金もないが、何等の施設もないのでは存在の價値もないのかも知れぬ。借金の多きを苦にする前に施設のなきを苦しめねばなるまい。

沼津では尋常科児童からも授業料を徴収して一ヶ月二十銭を徴収する者四千人、一ヶ月十銭徴収する者二千四百五十八人、各十一ヶ

月分合計一萬一千四百九十圓の豫算になつてゐる、平塚でも尋常児童から一ヶ月十銭の授業料を徴収して臨海學校を設けてゐる、臨海學校は夏期休暇を利用して開設するのは一般だが、沼津では五ヶ月間打つ通し開設するので、その点に於て我が國唯一のものである。場所が風光明媚の千本松原にある。但し學級はたゞ二學級切りだ。

市役所の入口にお賽銭箱が掛けられてゐる。箱に(病めるが故に貧しくて困つてゐる人々の爲めに一銭でも二銭)と書いてある。お賽銭箱も御喜捨下さい、この金は方面委員事業助成會へ寄附致しますと書いてある。一ヶ年にあがるお賽銭の總額は十圓足らずな相だが、一人一銭と假定して十圓になるには一日に三人づつで、延人員が即ち千人を要するのだから優しい心掛けの人は千人もある勘定になる。面白い試みだと思つた。

行路病人の收容所は傳染病院のすぐ隣にあつて、賄その他の世話は傳染病院の小使が遣つて呉れる。平と同じだと思つた。

簡易水道が發達してゐるので未だ水上道の設備はない。

三島の火葬場は最新式なので視察する必要があらうとて、沼津の吏員さんが自動車で案内して呉れた。燃料が重油を使つてゐるので一時間半で焼ける。休憩所はさうやか乍らよく整頓してゐた。汽車の發車時間が切迫したので、次の汽車にならば豊橋着は夜になるので視察されぬ)遺憾乍ら詳細の視察は出来なかつたが花開き小鳥囀へづる環境等はあの世向きで如何とも成佛されさうな仙境だと思はれた。

三島驛發午前十時三十分、豊橋驛着午後三時〇四分、市參事會議室に案内された。市役所は宏壯が大分古い建築物だと思はれてお寺に入つた様な感じがした。

【書】煎り豆腐めし
 【晚】清汁 油揚 さきねぎ お刺身 鮎 おろしわさび
 【朝】コ、アトリスト ジャム リング

空には星 地には銀線
 タクシー界の最高標準を行く御待乗の
 1935年式
 高級 ポンテアク號 今朝到着
 何卒御試乗を御待申して居ます
 平 騾 前
昭和タクシー
 電話 340 343

耳鼻咽喉科専門
 病室完備 自炊便有
 平田町(電話六九一番)
山内醫院
 醫學士 山内亨 吉

吸入用酸素純度99%
 モノサシ 体温計
 マス 寒暖計
 ハカリ 器量計
 秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
関内藥局
 電話四〇番

頭痛で不快の方
 二三四で不思議に快癒する
フタバの磁氣
 平町中仲町(電一九三番)

産名城警
 美味 貝焼
 じほから

魚問屋
 店理代命生本日大最優最
 榮 盛 賀 志
 (三一電)目了四平

別製氷おた福豆
 アイスクリーム あづきアイス ミルクセーキ
 クリームソーダ水 氷あづき ソーダ水色々
 冷コーヒー みつ豆
 御土産にクリームもなか
 ほどよく香りのよい
 美味しい 氷挽茶 を
 初めました、何卒御試食下さる様

平二警察署裏通り
魚清食堂
 電話六三三

自轉車は左記
 有名車を御撰擇下さい
 世界的ニ進出セル
 ◎宮田ノ自轉車
 夙ニ堅牢輕快ノ定評アル
 ◎ゼブラノ自轉車
 實用經濟車トシテ好評アル
 ◎マーツ號自轉車
 ◎マーツ號の好評をねたみ羊頭狗肉の策を用ひ偽物を販賣なし商標を侵害なしつゝある者あり法的解決により御得意様の御了解を得ん
 宮田代理店 エビスヤ商店
 ゼブラ代理店
 マーツ代理店
 電話六六四

産繭賣買の便に

検定所を平町へ

設置方を町村長連署請願

伊藤知事に提出

既報石城町村長支會は本九日午前九時より平會議事堂に臨時總會を開き既記の如く十五年以上勤続の優良吏員十一氏に記念品の銀杯授與式を行ったが午後には近く開かれる支會總會への提出事項として警女寄附金の件選舉肅正、地方制度改正、森林治水事業福島縣期成同盟會設立等其の他七件を決定最後に郡下養蠶家より要望されて居る平町繭検定設置に就き町村長連署を以つて左記陳情書を伊藤知事に提出設置實現の促進を計る事になつた

五千貳百戸産繭年額十七萬貫賣買價格五拾六萬餘圓を算するに從來産繭の取引は肉眼鑑定或は切歩検査の方法に依り行はれ其の結果兩者の不便損失尠なからざるものあり近時蠶糸業の發達に伴ひ産繭の合理的處理と相俟て繭の價值を檢定し繭取引の圓滑と公平とを期し且繭絲の改善向上を圖る目的を以て繭検定所を増設し多數養蠶者の利益と賣買兩者の便に供し養蠶業者の經濟安定に資せらるゝは現下地方當業者の實情に鑑み尤緊切なる施策に於て

設たるは勿論又製絲業者の經濟安定を圖る所以た

るを信ず 然るに縣に於ては檢定所増設の計劃あるやに聞及び候處本郡は交通の便燃料の廉水質の良なる其他郡内特約組合(二二六)養蠶實行組合(一一一)ありて益々普及せんとするの實情を考慮せられ平町に設置方特に御高配相仰度本郡支會總會の議決に依り此段及陳情候也

凶作の對策に

耕種改善指導

郡下山間部落農村の凶作對策の爲め縣では本月廿八日田人、廿九日入遠野、卅日永戸の三ヶ村に耕種改善座談會を開き指導地に於いて田中技師其の他が實地指導を行ふと

控訴院長

平區初巡視 歡迎會開催

櫻田宮城控訴院長の平區裁判所初巡視は来る十二日の豫定であつたが明十日に變更されれば、徹底的な交通網の盛況である。

一方海運を主とするものに、愛三商船、旭運輸支店あり、前者は大阪商船、後者は日本郵船の代理店を経営し、本邦の重要貿易港として、米國航路や歐洲航路も寄港する。

直江津と比較して、全く反對的の現象を醸し出して居る四日市を見て、考へさせられる事は、此の交通機

更午後零時四十三分平着、十二日午前八時廿分歸仙する向中島監督判事、青沼平

町長主催で十日午後六時より住吉屋本店で官民合同の歡迎會を開催すと

小名濱築港 第二期工事 促進運動を起す

き小名濱商港の第二期擴張工事に関する促進運動の件及び九月二日より三日間同町に開催される關東北六縣水産大會の協賛會設置等を附議すると

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

平町人事

△仲間町當時東京市品川區北品川一丁目池田隆(七七)さん
△大町二七渡邊秀之助(四七)氏

東京短期(本日)

新東	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
大新	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
新東	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
大新	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
新東	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
大新	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
新東	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
大新	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
新東	一〇〇	寄付	大引	高値	安値
大新	一〇〇	寄付	大引	高値	安値

最後の馬市

けふ小川村

石城産馬組合本年度馬糶市場の最後を飾る小川村糶市場は本日同村大字上小川村地内で開かれたが出場頭數僅か九頭に對し本縣中通りや茨城縣等より買受人多數駆せ付けた

馬鈴薯の

品評會入賞

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

好問村澤内農事實行組合は去る五日より三日間馬鈴薯關の發達が、同市の産業開發とタイアップして、果された点にある。即ち同市は

地理研究教授

平第二小學校では今日第九日第三時に尋五の三米本訓導の地理科研究教授を行ひ午後三時三十分より同批評會を開いた

明十日通過

札幌控訴院管内並に青森地方裁判所管内事務視察の爲出張する小原法相は明十日午後十時二十八分下り急行列車で平町通過する

電話至急買度し

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

(姓名在社)

市制財政調査の

道草物語(六)

川崎文治

天然の良港に恵れた直江津が、鐵路四通八達の結果、今では單なる乗換驛の姿となり、町勢が退嬰の一路を辿つて萎靡するに至つた事を先に述べたが、四日市は是れと反對に、交通機關の發達と共に、海陸連絡の拠点として、物資の集散は

即ち、鐵道は省線關西線に依つて、名古屋湊町を連絡し、伊勢電鐵は、同市に本社を置いて、桑名、宇治山田市間を本線とし、目下は桑名、名古屋間の延長線を計劃中と聞く、更に、同市を起点とし、關ヶ原を経由して、江州木の本に達する三岐鐵道は既に一部開通して、中部日本に於ける太平洋と、日本海とを、結び付ける最短距離の鐵道線實現

此の鐵道の全通は、やがて敦賀、清津間の航路を経て、新興滿洲國との交通を促進して、益々國際的重要性を加ふるに至るであらう。また東海道國道改修工事も着々進行して名古屋迄の陸路交通が、自動車が行程僅に一時間に短縮され、此の外、市外の室山並に關西の仙境と云はるゝ湯の山に至る三重鐵道がある、其他乗合自動車の著い發達等

一方海運を主とするものに、愛三商船、旭運輸支店あり、前者は大阪商船、後者は日本郵船の代理店を経営し、本邦の重要貿易港として、米國航路や歐洲航路も寄港する。

直江津と比較して、全く反對的の現象を醸し出して居る四日市を見て、考へさせられる事は、此の交通機

更午後零時四十三分平着、十二日午前八時廿分歸仙する向中島監督判事、青沼平

町長主催で十日午後六時より住吉屋本店で官民合同の歡迎會を開催すと

小名濱築港 第二期工事 促進運動を起す

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

品評會を組合事務所へ開き昨八日郡農會青山技手が審査長となつて審査の結果左記十氏が入賞した

大越中佐の慰霊祭執行

△當時の副官

▽岡本少將の講演會

既報大越中佐顯彰會は縣社子歛倉神社境内大越中佐銅像の傍らに此程寄附名碑及び銅像記念碑等が竣工したので来る十三日午前九時から銅像の前で大越中佐の慰霊祭を執行し更に當日午後一時から内郷村淺野記念館、午後七時から平町聚樂館に戦死當時の副官岡本少將外數氏を招き記念講演會を催す由

交通違反を警官が立番

片ツ端から告發

平警察署は本九日午前七時より全管内に亘つて自動車を始め自轉車其他諸車の特別取締を行ひ警官が街頭に立つて違反者は片ツ端から告發したが平町は午前中だけで告發された者五名あり本日中には全管内の告發相當多數に及ぶものと見られて居る

潜伏中の拐帯犯捕る

神谷村生れ郡山市虎丸町印刷所春山寅三郎方職人佐藤孝行(三)は去月十日主人の金百九十圓を窃取逃走昨日埼玉縣鴻巣町に潜伏中を檢舉された

暑中休暇のプラン

平第一の臨海や登山

灼けつくやうな八月の炎天下に体育と教養を兼ねた平第一小學校の暑中休暇中のプランは左の通り決定来る十三日までに希望者を取纏める由

△臨海學校 八月一日より八日まで八日間尋五以上の希望児童を四倉海岸及四倉小學校で費用三圓五十錢△海濱學校 八月一日より七日まで七日間尋二より尋四までの希望児童及尋五以上の虚弱児童を新舞子(一)費用一人分三圓五十錢△水石登山 七月三十一日尋五以上の希望児童、關井井嶽藥師一泊水石登山費用一人分白米一立約六合と二十五錢

警女生の水泳練習

小名濱海岸 一週間宿營

警城高等女學校は來月一日より六日まで一週間小名濱町舟入に宿營し希望者に水泳を指導するが經費は四圓

三丈の崖から墜落

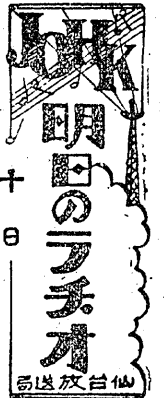
發電所の運搬夫瀕死

三坂村大字下三坂地内の三坂川發電所水路改修工事の運搬夫坂本好(三)は去る六日午後二時頃セメント運搬中足を踏み外し高さ卅尺の高所より川筋に墜落背部頭部等に瀕死の重傷を負ふ

妻は他の男と同棲

既に妊娠の身

好間村大字北好間居住栃木縣芳賀郡中津村生れ綱川高智(三)は小炭礦の經營に失敗し昭和八年二月妻トシ(三)と十三を頭に五人の子を残し北海道函館方面に出稼に行き仕送りして居たが去月中旬貯金を懐ろに妻子を喜ばさうと歸國した處妻トシは意外にも同村上好間居住請負松島與七(五)と同



明日のラジオ 今夜は北東の風 明日は南東の風 晴曇半す

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話し「音の感じを現はす言葉」高野瀧
- 後六、二五 青年の時間
- 「無人島漂流体験談」中川倉吉
- 後七、三〇 科學趣味講座
- 「研究室雜談」浦本政三郎
- 後八、〇〇 レコード音楽
- 歌謡曲
- 後八、二〇 漫才「數字間」

署長の指揮で

武道猛練習

本月十三日福島市に開催される福島、宮城、山形三縣警察官對抗柔剣道大會の平署出場候補者として剣道に鈴木部長、室井、遠藤兩巡查柔道には草刈部長、熊田巡查の五氏が選抜される為十二日福島市に出發する為目下毎日午後からは柴田署長自から指揮に當り暑熱を冒して猛練習中

全村舉て更生々活

指定の大野村

大野村は九年度の指定村として計劃案を樹立し縣に提出中であつたが此程許可の指令に接したので近く部落毎に協議會を開いて村民に樹立案を説明し八月一日より

六年の女生徒

溺れ子を救ふ

鹿島村小學校六年生同村宇飲田稻澤千鶴子(三)さんは去月十五日學校よりの歸途小泉岩男(二)が鹿島川に轉落溺死しかつたのを救助

平裁判たより

△相馬郡石神村大字馬場字

- 前六、三〇 英語講座
- 岡美國
- 前七、〇〇 朝の修養「觀經散善の義」九岩井智海
- 前八、〇〇 家庭講座
- 「有毒植物の話」藥學博士 芥米達夫
- 後八、〇〇 五モダン小咄
- 「就職問答」ロ「辭令」外數種 野澤英一 金平軍之助
- 後九、〇〇 母の時間「食欲の進まない頃の食物調理法に就て」准藤真砂
- 後二、四〇 小學生の時間
- 唱歌「ヘンデルの音楽」眞篠俊雄
- 後三、〇〇 教師の時間
- 「新讀本卷五を取扱ひて」

- 村重嘉勝
- 後六、〇〇 子供の時間
- 名作物語「彌次郎兵衛喜多八」東京放送童話研究會
- 後六、二五 基礎英語講座
- 岡倉由三郎
- 後七、三〇 講演「東北の山々とその登攀に就て」安齊徹
- 後八、〇〇 義太夫「壺坂靈顯記」竹本小土佐
- 後八、二五 歌曲「柳」津田青寛
- 後八、四五 レグネー「モオンブルウメン」小夜福子 轟夕起子外大勢 實塚少女歌劇月組生徒
- 後九、一五 河鹿鳴聲實況

貴方の御家庭に

お手不足は御座いませんか 本會を御利用下さい 直に家政婦を派出します

派出多忙に付會員至急募集

上原家政婦會 會主 産婆 上原通子

- △配達夫 二十前後 尋卒
- △職業紹介所報告
- △人を求める方
- △洋品店員 十八才 高卒
- △女中 十九才 高卒
- △店員 二十才 高卒
- △自轉車工 十七才 高一
- △兒守 十五迄 委細面談
- △店員 四十迄 尋卒
- △商店員 二十迄 尋卒 四給料面談
- △職を求める方



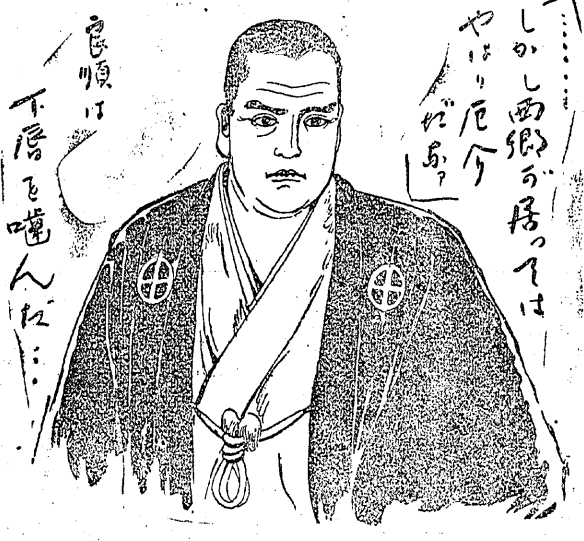
明治太平記

(上巻) (作) 寺島征史 (監) 野口

第七十回

運命と戀 (九)

その、西郷さんとやらの爲めにも……
この男を殺してしまはうと、またもや、そく／＼と人を殺さうといふ本能に、身内のほてるのを覚え、思はずまた、十本の指先を不氣味に動かした。
と、パークスは、突然椅子をたち上つた。
「さあ、おふくしやん、歸りませう」
異人馬車のなかで、良順のおふくは、パークスに手を握られながら云つた。
「大久保さんて方、すい分腹の黒い人ですわねえ」
「……」
パークスは、何とも答へなかつた。
「旦那さまは、あの方と、始終お會ひになつてらつしやる？」
「いや、めつたに會はぬよ……」
「西郷さんを、外國へ、本當に追ひやるおつもり？」
「その方が、結局、英國のいや日本の爲めぢやろ」
「でも、西郷さんお一人がゐらつしやらなくとも、



しかし西郷が居つては、やはり厄介な奴だ。下唇を噛んだ……

鮮征伐はできさうですわ
「いや、西郷が居なければ外征は出来ぬよ」
「ぢや、西郷さんて、そんなに偉い方？」
「偉くはないが、文明開化の邪魔ものだ。さういふ點で、大久保などは持餘してゐるらしい」

ですもの、氣になりますわ……
「うむ、やはり日本人か。しかし、やがてあんたも日本人でなくなる時が来るかもしれない」
「え」
パークスの言葉の意味が二様にとれる。
らしやめんおふくを伴つて。やがて、歸國するといふやうにも、日本も、他の屬領のやうにやがて英國の屬領となる時がくるだらうといふ風にも……
「どうして、わたしが、日本人でなくなるんですの」
「つまり、あんた一人では

にをかれることがあるかも知れない」
「英國のものになると仰しやいますの」
良順のおふくの瞳は、異様に輝いた。しかし、お馬車の中では、けはしいおふくの表情も、花の甘さに見える。
「決して、それは、日本にとつて不幸ではあるまいと思ふ」
「いえ」
「いや、大英國の統治のもとに日本は、非常に文明開化となる……よろこぶべき現象だ」
「では、今夜の、大久保さんのお話は、旦那さまの思ふつぽにはまつたのですわねえ」
「或ひは、さういふ事になるかしれん。しかし、西郷が居つては、やはり厄介だなあ……」
「……」
良順は下くちびるを噛んだ。何故、あの時、大久保ののど首に手をかけてやらなかつたか、同時に、パークスをも殺してしまはなかつたか……

外科専門 花柳病科 木村外科醫院

自炊入院の便あり 電話三〇九番 平町六丁目橋際

- 一、齒科一般 保存科補綴科 繼續架
- 一、工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
- 一、口腔外科 一、レントゲン科

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次
日本齒科 醫學士 西川 誠

吉田眼科病院

平糺屋町電話六八番 醫學士 吉田 久雄

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古を奨め致します

平町田町六九 喜多流 謠曲 舞白 士會 電話二一七番

難波 内科一般

醫學博士 難波 睦 看護婦募集 平町大町新川端 電話五〇二

丹野齒科醫院

丹野 淳 夫 平糺前 電話三八五番

齒科口腔外科 レントゲン科

院長 東京齒科 醫學士 原 精一 東京齒科 醫學士 柏倉 武男

原齒科醫院

平町土橋通り 電話三一一番